

広島大学マスタース広島 第66回幹事会議事録

日 時 2026年2月28日（土） 13時45分～15時

場 所 広島大学東千田キャンパス 未来創生棟4階 ミーティングルーム4-6

出席者 植村泰夫、於保幸正、鈴木盛久、椿 康和、寺本康俊、圓山 裕、渡邊敏正

報告事項

- 椿総務担当幹事から、三本木至宏（元生物生産学部）会員の入会と、佐々木博司会員（元工学部）の逝去による退会が報告された。
- 椿総務担当幹事から、資料により会員との連絡手段（住所およびメールアドレス）の把握状況について報告された。
- 圓山会計担当幹事（平和科目担当）から、資料により2025年度の振替口座の入出金の状況と、会員による平和科目担当比率の低下によって2026年度は拠出金の収入が更に低下する見込みであることが報告された。合わせて、平和科目の担当予定者の一人との連絡が取れない状況であることも報告された。
- 於保幹事から、2026年度の大学院科目「健康生活科学」が、開講中止となる可能性があるとの報告があった。
- 渡邊広報担当幹事から、資料により会報26号について、新会員勧誘資料に同封して送付することを前提に、編集・作成することが報告・了承された。

議 題

1. 今後の運営について

前回の幹事会で承認された幹事候補者への新規就任の打診について、植村代表幹事から不首尾に終わった旨報告があった。それを受けて、次期役員（幹事および監査）候補者として、幹事は現メンバーの再任を、監査については桑原会員の後任として三井会員を、総会で提案することとした。

2. 2026年度新規会員勧誘用送付資料について（資料1 送付予定資料の抜粋）

資料1にもとづき、送付予定資料の原案を検討し、基本的に了承した。

3. 第13回総会について（資料2 第13回総会の概要と案内送付の方法について）

資料2にもとづき、第13回総会の開催概要を決定した。また、住所不明者やメール不達者が増加している現状を踏まえて、総会案内を郵送することとした（メーリングリストでも告知する）。

4. 春の例会について（資料3 2026年春の例会実施計画案）

2026年春の例会を「比治山公園散策～お花見と現代美術鑑賞～」として4月2日（木）に実施することとした。世話人は植村代表幹事に決定した。

5. 今後の日程について（資料4 マスターズ広島2026年3月～6月の行事および作業日程）

資料4にもとづき今後の行事および作業日程について検討し了承した。また、次回幹事会を4月25日（土）に開催し、幹事会終了後に新規会員勧誘資料の発送準備作業を実施することとした。